

平成20年度共同利用研究・研究成果報告書

研究課題名 和文：低エネルギー太陽ニュートリノの研究
英文：Study of the low energy solar neutrinos

研究代表者 東京大学宇宙線研究所・助教・小汐由介
参加研究者

研究成果概要

本年度は、まずスーパーカミオカンデ・フェーズ3のデータ解析を行った。より低いエネルギーの太陽ニュートリノ観測のために、トリガー閾値を下げ、これにより4.5MeVの事象が100%の効率で取得可能となった。現在も鋭意、解析継続中であり、近々、結果を公表予定である。

また、9月からは、スーパーカミオカンデでは新電子回路導入による新たなフェーズ4が始まった。太陽ニュートリノ解析に必要な様々な検出器較正を行った。低エネルギー太陽ニュートリノデータ取得も順調に行われている。

整理番号